

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2003（平成15）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2003（平成15）年度

学部卒業論文

小林 均（名古屋大学工学部物理工学科）

：炭素 14 に着目したキャノピー内の二酸化炭素輸送の研究

竹山雅美（名古屋大学理学部地球惑星科学科）

：Temperature estimation using amino acid racemization and radiocarbon dating（英文）

平野靖幸（名古屋大学理学部地球惑星科学科）

：Chemical characteristics of lake sediments in Lake Biwa（英文）

青山晋也（琉球大学理学部物質地球科学科）

：沖縄県糸満市南部海岸線に見られた岩塊についての報告

市川逸土（琉球大学理学部物質地球科学科）

：与那国島遺跡ポイントおよび周辺の炭素年代測定

柳下芳輝（琉球大学理学部物質地球科学科）

：与那国島「遺跡ポイント」周辺海域の潜水調査

大学院博士課程前期（修士課程）修了論文

江波大樹（名古屋大学大学院環境学研究科）

：AMS ^{14}C Dating of Iron Artifacts – Development and Application –（英文）

鈴木孝守（名古屋大学大学院工学研究科）

：放射性炭素同位体を用いた森林土壌中の炭素循環の評価

高田久佳（名古屋大学大学院生命農学研究科）

：炭素自然同位体比を用いた土壌中における有機物の動態解析

古澤秀樹（名古屋大学大学院理学研究科）

：樹木年輪中 ^{14}C 濃度測定による太陽活動極小期の研究

杉山真人（琉球大学理学部物質地球科学科）

：沖縄島における第四紀の海面変動と海底鍾乳洞研究

大学院博士課程後期（博士課程）修了論文

椎原美紀（熊本大学大学院自然科学研究所）

：火山碎屑物研究における火山ガラスの主成分化学組成測定とその意義

－エネルギー分散型X線分析(EPMA)によるテフラ識別－